



学校の季節

四月のこよみ

三月末から四月初めは、学校の季節ともいえる。

入学試験、卒業式、入学式と学校の行事が続く。中でも卒業式は人生の中の一つの区切りに当る。

今年も本町において中学校一八〇人、高校八〇人の卒業生が巣立って行った。これらの卒業生が明日から或は上級の学校に、或は社会の一員として、自ら選択した途を精いっぱい生きて行くことを心から祈るものであります。



3日(水)	花瀬まつり
4日(木)	緊急生活金支給
5日(金)	新収納者を励ます会
6日(土)	小・中学校入学式
6/15	交通安全対策協議会
7日(日)	春の交通安全週間校長会
8日(月)	南松園落成式
9日(火)	保育所入所式
10日(水)	民生委員会
10/11	産米出荷打合せ会
17/18	子牛セリ市
20日(土)	田代小健康診断
25日(木)	教育委員会
26日(金)	大原小健康診断
30日(火)	農業委員会 田代小PTA総会

四十九年度一般会計予算 三億七四九万円可決

三月定例議会終る

三月定例議会は去る三月十二日招集され、三月二十六日全議案の審議を終り閉会されました。

この議会に提案された議案は、四十九年度各会計当初予算三件、補正予算四件、条例十二件その他七件、陳情三件計二十九件でしたが、内陳情一件を継続審査にしました外、残りの全議案を原案どおり可決成立しました。

この議会で可決成立した主な議案とその内容は次のとおりです。

○四十九年度一般会計予算
総額三億七、四四八万六千円で、前年当初に比べ六、六五三万円の減となっています。

これは国のインフレ対策としての需要抑制にそったことと、本年は町長選挙の年に当るため、予算編成方針が骨格予算ということになったためです。

従って本年度当初予算は人件費、物件費等の経常経費を除いて、事業費等は今後の補正予算で肉付けされることとなります。

○四十九年度国民健康保険特

ようとするもの。

○職員給与と条例の一部改正
職員の給料表は現在四段階制(四等級制)になって

いますが、四月一日からこれを五段階制にしようとするもの。

○職員等の旅費条例の一部改正
諸物価の値上りに応じて職員の旅費の内宿泊料を八〇〇円引上げて三千円に、日当を一〇〇円引上げて八〇〇円に改正しようとするもの。

○土地開発基金条例
公用地の先行取得を円滑にする目的で、取得資金として六五〇円を積立てるもの。

○国民年金基金条例の一部改正
年金掛金の増額により印紙購入資金に不足を生じたため現在の一四〇万円を二二〇万円に増額しようとするもの。

○奨学基金条例の一部改正
農協合併を記念して農協から奨学基金に五〇万円の寄附があったこと、貸付資金の不足を補うため一般会計から六〇万円の積立を計画しているため、合計一一〇万円の積立を行い、現在

の三三〇万円を四四〇万円に増額しようとするもの。

○国民健康保険条例の一部改正
四月一日から現在の助産費一万円を二万円に、葬祭費二万円を四万円に引上げようとするもの。

○国民健康保険条例の一部改正
保険税は現在の課税方法では一期分(仮課税)と二期分以降(本課税)の税額に極端な開きがあり、納税者から苦情が出ていたので、各期の税額ができるだけ均等しようとするもの。

○教育委員選任について
四月三日で任期満了となる教育委員伊藤左江吉、舞原幸男の両氏を、引続いて再任しようとするもの。

○監査委員選任について
五月五日で任期満了となる監査委員平石常蔵氏を再任しようとするもの。

○選挙選出されたが議長に現副議長の右田始氏が当選し、副議長も欠員となったため、選挙により小牧親典氏が当選しました。



右田議長

小牧副議長

三月定例議会の最終日の二十六日、議長職を門前信好氏は一身上の理由で議長職を辞任し、後任の議長

議長就任にあたって

議長 右田 始

私事、去る三月二十六日の定例議会において、議長に選任されました。これはひとえに平素町民の皆様への深いご理解と、ご協力の賜であり、身に余る光栄に感謝すると共に、責任の重大さを深く感ずるものであります。

議会の使命と議員の職責については、今更申すまでもありませんが、民主政治は討論の政治といわれ、住民の代表である議員が議会において、執行部の計画や予算を充分審議し、無駄のない効率的な行政の執行を監視すると共に、行政に住民の声を反映させることにあると思います。

ところで現在の本町の事態をみると、町独自の財源に乏しく、俗に言われる三割自治の現実の中で、如何にして過疎対策を中心とした、産業振興、公共施設の整備、教育振興、福祉の増進等総合的な施策を進めるかが当面の問題となっています。

特に農家経済の振興につき
三面下段へつづく

創立百周年を迎えた 田代小学校



田代小学校全景

屋内体育館もすべて鉄筋に代り、プールも完成し、施設の整備は完了していますが、創立以来今日までの田代小学校の百年の歩みをふり返ってみることにいたします。

- 明治六年 変則小学校第七二郷校として旧地頭屋敷跡に創立。
- 明治九年 正則小学校勝尾小学校、及び富尾小学校開校、尋常小学校となる。
- 明治二十一年 勝尾小学校、富尾小学校は統合し、現在の場所にて田代尋常小学校として発足。
- 明治二十六年 田代尋常小学校に高等科を設置し、田代尋常高等小学校と改称。
- 明治三十二年 田代校の児童数三〇三人、
- 昭和四年 児童数六九二人、一五学級、教員一八人。
- 昭和五年 学校に電話架設。
- 昭和六年 紫立鉄蔵氏寄附による御真影奉安殿完成。
- 昭和十年 講堂完成。
- 昭和十三年 風水害により北側校舎、宿直室倒壊。
- 昭和十五年 校舎復旧工事完成。
- 昭和二十一年 田代尋常高等小学校を田代国民学校と改称。
- 昭和二十二年 六・三制実施により田代小学校発足(高等科は廃止)。
- 昭和三十三年 二〇号台風により東側校舎倒壊。
- 昭和三十二年 災害復旧工事により、初めての鉄筋校舎完成。
- 昭和三十三年 給食室完成、給食開始。
- 昭和三十五年 学校水道完成。
- 昭和四〇年 花瀬分校廃止本校統合。
- 災害復旧事業(分校校舎)

四月から授業開始 し尿処理施設が完成



し尿処理を南隅四力町が共同で処理するため組合を設立、田代町内に建設を進

止され田代中学校として発足) 昭和四五年 プール完成 昭和四六、四七、四八 危険校舎改築(鉄筋一四九〇㎡)完了 昭和四八年 屋内運動場完成(鉄筋六七〇㎡) (注) 年表は田代中学校の明治百年表によりました。お気付けの点は企画室までご一報ください。

二面下段より
いては、国においても食糧危機を契機として農業を再び見直すとうとあり、町もこのような動きに対応して、今後新しい農林業施策を推進しなければならぬと思います。

これらの施策の推進については、町民の皆様の声を充分お聞きし、当局と議会は一体となって町勢の進展に努力する覚悟であります。

何卒町民の皆様のご理解のないご批判と、ご指導を賜わりますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

億二千三百万円、財源は国県補助金二千九百三十三万円、借入金七千六十万円、町村負担金二千三百二十七万円となっています。

なお、水は地下百二十メートルまでボーリングした地下水を使用します。



医療費の増加により 四十九年度国民健康保険税は 四二%アップ

四十八年度の国民健康保険の年間医療費総額は約一億円と見込まれ、前年より三、四〇〇万円増となつています。これは老人一人当り七四、四八四円、一般一人当り一七、二四四円となります。

四十九年度についてみると、本年二月一日から医療費の値上げが実施されておき、この分も含めると、最低一億二〇〇〇万円の医療費となる事が予想されます。

国民健康保険会計では、医療費を推計して、それに見合った保険税を徴収する仕組みになっており、従って医療費が増えると保険税もそれに合せて増額しなければなりません。

そこで、四十九年度の医療費をもとにして保険税を算定しますと、本年度は前年に比べ四二%増の二、三六〇万円の保険税を徴収しなければ国民会計はやっていけないこととなります。要約しますと、本年度の保険税は前年の一・四倍になるということです。

○国民健康保険会計では、医療費を推計して、それに見合った保険税を徴収する仕組みになっており、従って医療費が増えると保険税もそれに合せて増額しなければなりません。

○治療より予防を
病気になる前に病気の予防が大切です。夜ふかしをやめ充分な睡眠をとり、過労や偏食をやめ適度の休養と運動をして健康の保持につとめましょう。

○薬の盲信をやめましょう
病気を治すのは決して薬でなく、私たちのからだ、心の持ち方です。薬の乱用はかえって、病気をこじらせることがあります。

○お医者さんを信じましょう
かかっているお医者さんの信用し、すべてを任せ、心構えが大切です。医者を次々にかえると、今までの治療の経過もわからなくなり、病状によつた適当な治療もできずかえって病気が長引くことがあります。

○よい患者になりましょう
忙しいお医者さんの立場も考えて、できるだけ時間内に診療を受け、又お医者さんの指示したことは必ず守りましょう。

○健康診断を受けましょう
健康診断を受ける毎に健康診断を受けるようにしましょう。特に中年を過ぎたらこの心構えが大切です。

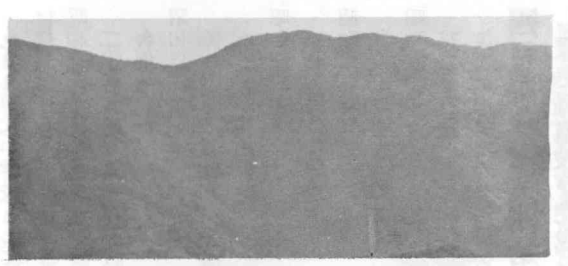
稲尾岳 自然環境保全 地域第一次 候補地に決る

日本の貴重な自然を開発や破壊から守るため設けられた「自然環境保全法」に基く、自然環境保全地域の第一次候補地五ヶ所が、去る三月二七日決定しました。早ければ六月中に正式指定の上告示されることになり

自然環境保全地域には次の二つがあり、それぞれ必要保護のための規制が行なわれます。

「原生自然環境保全地域」
自然が原生のまま維持されている地域で、人工を加えることは一切禁止され、特に重要な地域は人の立ち入りも禁止されます。

第一次候補地として、小笠原諸島の南硫黄島、静岡県の大井川源流部、本県の屋久島の三ヶ所が決まりました。



特定の動植物が原生のまま維持されている地域で、環境庁長官の許可がない限り、現状変更は認められません。

第一次候補地として、岩手県の早池峯山、本町の稲尾岳の二ヶ所が決定されました。稲尾岳は頂上を中心に、標高概ね五〇〇m以上の地域を三〇〇から五〇〇ヘクタール指定される見込です。

稲尾岳は西南日本で最も安定し、成熟した常緑照葉樹林帯で、イスノキ、ウラジロ、ヒメシラヤ等の原生林が保存され、山の中は、シカ、アナグマ、テン、タヌキ等の動物の宝庫となっており、世界的にも貴重な自然の資源であるといわれています。

四十九年度農作業 標準賃金決る

本年度農作業の標準賃金が三月二三日の農業委員会での次のように承認されました。

一日当り労働時間
労働時間は午前八時から午後六時までとし、その内休憩時間を二時間以内とする。

一日当り農作業賃金
男 二、〇〇〇円
女 一、三〇〇円
まかない費は一人当り一〇〇円程度とする。

茶摘み賃金
一日 一、三〇〇円

（茶葉代は雇主持とす）
賃料金（一〇a当り）
水田
耕地のみ三、四〇〇円
（水田車輪使用の場合合は五〇〇円増）
耕地から整地まで
四、五〇〇円
整地のみ三、〇〇〇円
畑
二、八〇〇円
田植機料金（一〇a当り）
三、五〇〇円
脱穀料金
米、麦共一俵当り
三五〇円
稲刈機料金（一〇a当り）
四、三〇〇円

春の全国交通安全運動

■新入学(園)児とこどもを
交通事故から守ろう



春の全国交通安全運動は四月六日から一五日まで、十日間実施されます。

今年の運動は最近急に増えてきた、幼児と小中学校の児童生徒等子供と老人の歩行者事故及び自転車事故の防止に重点がおかれています。

1、正しい横断をする(横断歩道のある所は必ず横断歩道を渡ること)
2、歩道のある所は歩道を歩道のない所は道路の右はしを歩くこと。
3、曲り角や交差点では、車の通行を充分確認してから歩くこと。

保育所の 交通教室

去る三月一八日、川原保育所で母親と園児の交通教室が開かれました。

これは最近幼児の交通事故が増加しているため、幼児と母親に正しい交通知識を理解して貰い、事故の防止に役立てようと言う考え方で開かれたものです。

当日は県の交通安全対策室から係員が見え、映画や実物の信号機を使って、交通法の説明や、交通信号の見方、正しい横断の仕方等について指導が



ありました。

このような実物を使っての交通指導は始めての母親や園児が多く、たいへんためになったと言うことでした。

加入率四七% 本年度交通災害 共済加入者

四十九年度の交通災害共済加入者は、三月二〇日現在で、二、三三三人となつています。これは前年度二、三九一人より四八人少なくなっています。

万一の場合僅か一日一円の掛金で補償が得られます。未加入の方はすぐ総務課の係へ申し込んでください。

四月の納税の お知らせ

四月は例年の場合、固定資産税の第一期の納期となっておりますが、本年は税法の改正により宅地の評価替えを実施することになり、固定資産税の課税が遅れるため、国民健康保険税の第一期分(従来は五月納期)と入替えることにしました。ご理解ください。

税務署だより

○確定申告を忘れていたとき
確定申告をしなればならない人で、うっかりして申告を忘れていたときは、申告期限後でも確定申告はできます。なるべく早く税務署に申告してください。

○確定申告に誤りがあったとき
確定申告は三月十五日に終了しましたが、申告書の記入に誤りがあった方は、税務署に対し「更正の請求」又は「修正申告」の手続ができます。このよう

四月の納税は
一期分に入替
例年四月は固定資産税の第一期分の納入月となっておりますが、本年度は固定資産の宅地の評価替をする事となり、このため四月に第一期分の固定資産税を徴収することができなくなりました。

従って本年に限り四月は国民健康保険税の第一期分を徴収することになりましたので、宜しく願います。

うな方は早目に税務署に相談してください。

○税に不服があるときは、
「税務署から更正の通知を受けたがその理由がわからない」というような場合はまず税務署にその理由をお聞きください。そして納得できないときは通知を受けた日から二ヶ月以内に税務署へ「異議申立」をすることができ、税務署では申立を受けてから三ヶ月以内に調査の上、その結果を納税者に通知します。

四十九年度第一次
自衛官募集
一、資格
一八歳以上二五歳未満の日本国籍をもつ者
二、試験科目
中学校卒業程度の筆記試験(国語、作文、数学、社会)身体検査、適性検査、口述試験
三、募集期間
男子 四十九年四月一日から六月三〇日まで
女子 四十九年四月一日から五月三十一日まで

教職員異動

四十九年度本町関係の教職員の異動が次のとおり発令されました。

転出者 (一)は新任地

田代小学校長 山崎重成

(大島郡笠利町緑ヶ丘小学校長)

田代小教頭 石合勇志

(鹿児島市松原小教頭)

田代小教諭 福留 皎

(田代町社会教育主事)

田代小教諭 窪園昭宏

(鹿児島市宮川小教諭)

田代小助教 松田正昭

(県立鹿児島盲学校教諭)

大原小教諭 南 栄二

(指宿市魚見小教頭)

大原小教諭 竹下菊雄

(大島郡与論小教諭)

大原小養教 春山美代子

(鹿児島市緑ヶ丘中養教)

田代中校長 鳥越武則

(高山町高山小学校長)

田代中教頭 上玉利異

(川内市寄田中学校)

田代中教諭 榎木康二

(大原中教諭)

田代中教諭 園田隆子

(退職)

田代中養教 新原美智子

(大根占町神川小養教)

田代中事務 大浦地忠生

(徳之島高校事務)

大原中教諭 海老原 治

(曾於郡大崎第一中教諭)

大原中教諭 鹿島兼貴

(根占町根占中教諭)

転入者 (一)は旧任地

田代小校長 丸岡 浩

(県教委視聴覚係長)

田代小教頭 河東 徹

(始良郡重富中教諭)

大原小教諭 大野昭典

(垂水市松ヶ崎小教諭)

大原小教諭 山下文一

(大島郡竜郷村大勝小)

田代中校長 崎元盛重

(始良郡牧之原中教諭)

田代中教頭 上山豊信

(佐多町大泊中教頭)

田代中教諭 池水順二

(徳之島町亀津中教諭)

田代中教諭 大石和人

(西之表市現和中教諭)

田代中事務 奥原久則

(笠利町笠利中事務職員)

大原中教諭 小原耕一

(枕崎市別府中教諭)

大原中教諭 平岡末雄

(薩摩郡山崎中教諭)

「註」

右の外、田代小、大原小

田代中に新卒赴任の予定

役場の人事異動

役場では四月一日付で次のとおり人事の異動を行な

いました。

企画課 日高 公(新採用)

経済課 槐島秋美(〃)

民生課 榎本雄二(〃)

民生課 三反田かつ子

(〃)

総務課 大中原ノリ子

(経済課)

税務課 山下敏郎

(教育委員会)

経済課 平山亮子(民生課)

民生課 小平ツヤ子

(総務課)

民生課 小牧ノブ(税務課)

教育委員会 福留 皎

(田代小教諭)

大工賃金

改定の

お知らせ

四月一日から三ヶ町の大

工組合の申し合せにより、

大工賃金が次のとおり改定

されました。

一人一日 四、〇〇〇円

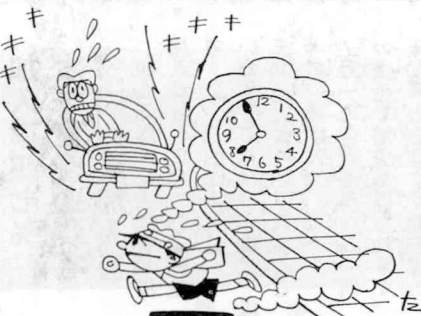
責任者 〃 四、二〇〇円

右は標準賃金で、見習等

は別途に決められます。

セカセカ登校

事故のもと



49.3.1 現在

世帯数	1,514
人口	5,008
男	2,316
女	2,692

かぜに注意

陽気がよくなつて気がゆるむせいか、四月はかぜをひく方が多いようです。

昼間と朝晩の気温の変化が大きく、季節の変わり目には体の調子も狂いがちで、かぜを引き易くなります。

かぜとわかつたらすぐ手当をしましょう。春先のかぜはぐずぐずしていると夏まで持ち越して、やっかいなことになります。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません